

# 特集 リバイバル・ブームを読む！

次に陽が当たる作品はコレだ！

小さな世界を描いたものより、大スケールな物語

インタビュー 石田衣良

「大変な時代」にかつての作品から光を見出す

インタビュー 大崎 梢



24 いま買えない、でも読みたい「とっておきの10冊」……池上冬樹  
『至福千年』『リツ子その愛・その死』『たびびと』ほか

ブームの真相に迫る！

36 30 なぜ今、「リバイバル・ブーム」なのか？（出版科学研究所・綾部二美代）  
仕掛け人が明かす「ヒットの理由」



336

特別  
企画

新直木賞作家・  
細谷正充  
山本兼一の魅力に迫る

500  
川上健一

流しの徳 9人の人類<sup>38</sup>  
ジャンルイズ最年長・堀田徳兵衛には、戦友たちにもらったあだ名があった。

284  
原田マハ

ひなたを歩こう インディペンデンス・デイ<sup>18</sup>  
私が好きになった彼は、これといって特徴のない男だった。けれど……。

188  
加治将一

仇討ち 闇の維新<sup>7</sup>  
原田殺害の男に戦いを挑む長次郎の目に、信じがたい光景が飛び込む。

472  
加藤実秋

名譽の負傷 Are you Teddy?<sup>11</sup>  
怪しい人物の尾行をはじめめる和子たち。真相に迫るとともに危険も……。

300  
火坂雅志

復活 その五 鬼神の如く<sup>18</sup>  
左近を訪ねてきたのは、朽葉色の十徳を着ている見知らぬ男であった。

444  
中村彰彦

新枕 花ならば花咲かん<sup>12</sup>  
婚礼、そして初夜……。加兵衛と由紀は、夫婦の絆を確かめ合った。

148  
山本 弘

トンデモない世界 去年はいい年になるだろう<sup>8</sup>  
僕は自分がAQに選ばれていたことを、と学会の例会で初めて発表した。

120  
あさのあつこ

菖蒲長屋(9) 当世・俠娘物語◎ガールズストーリー<sup>9</sup>  
鴉野屋に乗り込んだおいちはお梅に頼まれてやって来たことを告げる。

250  
香納諒一

アルバム 熱愛<sup>6</sup>  
自宅そばの路地で殺しを目撃した鬼束。犠牲者は笠間組の幹部だった。

66  
江上 剛

最初の出奔 成り上がり——安田善次郎伝<sup>3</sup>  
岩次郎が毎日一文ずつ貯めているのには、人には言えない目的があった。

94  
山本幸久

コングラッチュレイション ジンリキシャングリラ<sup>4</sup>  
阿武住吉、三十七歳独身。役所へ出勤しようと車に乗ったけれども……。

46

新連載小説  
宮部みゆき 桜ほろろ<sup>1</sup>

富勤長屋の笹之介のもとに、風呂敷包みを抱えた貸本屋・治兵衛がやって来た。

連載小説

連載ノンフィクション

310 平山 讓

海を渡るアンパイア アゲンスト 逆風の人々 ⑫



矢野 隆 『蛇衆』

話題の著者に聞く

じゃしゅどう

「義」や「仁」を

心に抱く人々を描きたい

連載エッセイ

346 清水義範

エンターテインメントも文学の華 パロディだらけの日本文学(終)

366 熊谷達也

勘違いのサル(その1) 日本人の貌 ⑪

380 鹿島 茂

ヴァントウイユ嬢 『失われた時を求めて』を完読する ⑮

396 石原千秋

進化論を超えて  
夏目漱石「趣味の遺伝」  
この名作を知っていますか  
——近代小説の愉しみ ⑤

連載講座

412 佐藤 優

正しい情報を取るための  
二つのルール  
佐藤優に学ぶ「人たらしの極意」  
——生き残りの流儀 ②

516 文蔵バックナンバー紹介

519 文蔵年間購読のご案内